



広報

第815号

平成22年(2010年)4月1日

毎月1日・15日発行

編集・発行
猪名川町総務課

人口 32,658人
世帯数 11,695世帯
(3月1日現在)

いながわ

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 電話番号 072 (766) 0001 (代表) ファックス番号 072 (766) 3732

小さくても輝くまち 猪名川をめざして



2月25日に開会した第349回町議会定例会において、福田町長が平成22年度の施政方針を表明しました。これは新年度に行う施策や事業に対する町の考えを示したもので、施政方針の全文は町ホームページに掲載するとともに、役場総合窓口設置しています。

福田町長が 平成22年度施政方針を表明

私は、昨年11月に多くの住民の皆様のご支持、ご支援をいただき、猪名川町長に就任し、先人達のため努力で築かれてきました。歴史と伝統のある猪名川町の町政を担うことは、大きな誇りであるとともに、身の引き締まる思いと責任を痛感するところであり、これを最大限に活かし、積極的に話し合いを重ねながら、一人ひとりの想いが実現するまちづくりへと反映してまいります。

国内では長引く不況や雇用の不安定、デフレの影響による懸念など、景気の先行きが見えない大変困難な状況下であり、まず、「公平、誠実、実行」を基本姿勢としながら、まちの未来を切り開いてまいります。一番身近で基礎的な住民自治として、自立かつ安定した自治体経営を続けていくことが重要であり、将来にわたって誇ることのできる「小さくても輝くまち猪名川」を目指してまいります。

今後10年間のまちづくりの指針となる「第五次猪名川町総合計画」が平成22年4月からスタートします。「住みたい訪れたい 帰りたい ふれあいたい」のまち「ふるさと猪名川」を将来像として、本計画に基づく持続可能なまちづくりを参画と協働により、進めてまいります。

地域資源を活かし、人々の活発な活動を支援する環境を整え、里山再生や清流猪名川を取り戻す活動を通じながら、新たなまちづくりのステップとして各施策を展開してまいります。

地域が一体となった活動を進めていくため、地域まちづくり協議会を中心とし、地域主権の意識を高め、参画と協働による安全・安心なまちづくりに向けたコミュニティの推進を図ってまいります。

また、地域の中で育つ子どもたちは、まちの宝です。次世代を担う子どもたちが、夢や希望を持ち、生き生きと暮らしていくために、成長を見守る地域づくりを進め、学校・園の教育内容の充実を図り、生きる力を育みながら教育力の向上を目指してまいります。

気のあるまちづくりを進めていくため、地域まちづくり協議会を中心とし、地域主権の意識を高め、参画と協働による安全・安心なまちづくりに向けたコミュニティの推進を図ってまいります。

『いきいきと暮らせる
健康長寿のまち 猪名川』

養育者の疾病などにより児童の養育が一時的に困難となった場合などにおいて、児童福祉施設などを活用して養育・保護する「子育て家庭ショートステイ事業」を開始します。

乳幼児等医療費助成事業について、保護者負担の軽減を図るため、現在小学校修了前までの児童の入院に係る医療費の無料化を中学校修了前まで新たに対象を拡大します。

猪名川町食育推進計画に基づき、「おいしいごはん」で「くすくす健康」の実現を目指し、心身の健康を育み、伝統料理や食文化を伝え、地産地消や食の安全に取り組みます。

▲郷土料理のぼたん汁給食



『こころ安らぐ
自然に育まれたまち 猪名川』

公害防止、自然環境の保全を目指した猪名川町環境基本計画において、住民、事業者、行政のそれぞれの責任と役割分担を明確にし、第3次計画を策定します。

里山管理について、森林ボランティアなど多くの人の参画による、朽原めぐみの森や内馬場の森などの活動を充実させ、さらに、次世代を担う子どもたちが、森林の持つ多様性、人の生活と自然との関わりなどを学習する場として、森林・林業体験の活動を支援します。

▲森林ボランティアの活動



『笑顔あふれる
ふれあいのまち 猪名川』

安全・安心のまちづくりのため、家庭や地域において「あいさつ運動」を推進するとともに、関係機関との連携を強化し、地域の連帯感を深め、明るく住みよい社会づくりに取り組みます。

交通事故撲滅に向け、高齢運転者の技能講習会、街頭指導啓発、幼児交通安全教室など積極的に実施します。日生中央駅前駐車場の一層の利用向上を図るため、料金体系の見直しを図ります。

『こころ豊かな
教育・文化のまち 猪名川』

中学校に新たにスクールアシスタントを配置し、配慮を要する児童・生徒の教育的ニーズへの対応を図るとともに特別支援教育を進め、わかりやすい授業づくりに努めます。

児童・生徒の食生活や生活習慣を見直し、小児生活習慣病を予防して健康な体づくりを進めるため、「生活習慣・食生活」に関するアンケートを実施し、生活習慣病への影響を見極め、児童・生徒、保護者への意識啓発に努めます。

『活力とにぎわいのあるまち 猪名川』

市街化調整区域の土地利用について、地区の特性に応じた適正な土地利用の誘導が図れるよう各種制度を活用します。町全体の市街化調整区域の活性化をはじめ、新名神高速道路整備を契機とした周辺地域の活性化に向け、同制度の活用についての検討を図るとともに、積極的な情報発信と意向把握に努め、魅力あるまちづくりに取り組みます。

大野山、屏風岩、清流猪名川をはじめとした自然資源や、木喰仏、多田銀銅山跡などの歴史文化資源、体験型観光があることを活かし、観光体験ツアーの実施に向け協議を進めます。

▲唯一坑道内を体験できる青木間歩

